

本マニュアルはネット上への動画の投稿等、情報発信に伴うトラブルを未然に防止するために作成したものです。ただし、本マニュアルに沿って活動したからといって100%トラブルが防止できるという保証はありません。懸念事項がある場合、広報部会メディア班や事務局にすぐに相談しましょう

内容面全般

<知的財産権関係>

- 音楽、動画、画像などのコンテンツは、自作、又は、使用許諾を受けたものである
 - 報告スライド内の画像などには、特に注意した
 - 出所不明の画像などは報告スライド、動画の素材に使用していない
 - 編集時のBGMなどには、特に注意した
- 著作権フリーの素材やBGMを用いる場合、利用許諾条件の範囲内であることを確認した
- 自社PR動画を報告で使用する場合、事前に動画制作会社に使用して良い旨確認した
- 替え歌、仮装、その他著作物のパロディが含まれない
- 報告者以外の、他社製品のロゴや商品名などが映っていない（編集で修正・予めテープでマスキング等）

<個人情報関係>

- 以下の情報は個人情報に該当する可能性があること、
以下の情報を本人の承諾なく公開する内容ではないことを確認した
 - 氏名（例会参加者、従業員、ゲストの氏名などは特に注意）
 - 住所
 - 電話番号、FAX番号、メールアドレス
 - 車のナンバープレート
 - 顔
 - その他の情報と照らし合わせて容易に個人を特定し得る情報
- 無関係の第三者の顔が入っていない、顔が見えないよう処理した（「顔」が個人情報となるケースも）
- 事務所の映像を使用する際、以下の点に留意した
 - 顧客の個人情報に該当する可能性がある情報が見えないよう処理した
 - 従業員の個人情報に該当する可能性がある情報（「顔」を含む）については公開の承諾を得ている

<肖像権関係>

- 動画に登場する人物は、動画投稿を了承している
- 従業員、家族など、経営者以外の映像が含まれる場合、本人から動画公開の承諾を得ている
 - 報告スライド内の従業員、家族の画像などをチェックした
 - 映像上の従業員が退社した場合、動画掲載を継続して良いか確認すべきことを理解した
- 無関係の第三者が映り込んでいない

<プライバシー関係>

- 以下の他人・他社の事項を無断で公開する内容ではない
(特に、報告者が過去のエピソードを話す中で、無自覚に行ってしまうことがあるので注意)
 - 私生活上の事柄
 - 年商、年収
 - 身体の特徴
 - 前科、前歴、行政処分歴
 - 結婚歴・離婚歴
 - 支持する政党・政治的信条など
 - 他人の居所・他社の事務所内部
 - 喫煙所や居酒屋、懇親会の様子、その他プライベート空間
 - その他会員内外の機密情報に関するもの

<ヘイトスピーチ・平等原則関係>

- 以下の事項に着目した攻撃、又は、侮辱、脅迫、その他合理性を欠く差別的表現が含まれない
(うけ狙いの発言の中で、無自覚に行ってしまうことがあるので注意)

- 性別 思想・信条 人種、民族 宗教 社会的身分
 家柄や血統 出身地、出身国 容姿 健康状態、障害の有無
 性的嗜好、LGBTであるか否か その他自ら主体的に変えることが困難な事項
(望ましくない例) ウケ狙いで頭髪が薄いことを指摘する、人の容姿を動物にたとえる、
女性は「○○」なんだよという発言、「あいつはホモだ」等の発言

<名誉権関係>

(うけ狙いの発言の中で、無自覚に行ってしまうことがあるので注意)

- 特定の個人、法人、団体の社会的地位を低下させる表現が含まれていない
 他社・他人の売上が下がっていることを暴露する表現が含まれていない
 他社・他人の失敗談を暴露する表現が含まれていない
 他社・他人の脱税、労働関係法令違反、法令違反を暴露する表現が含まれていない

<ヌードや性的表現>

- 卑猥な表現、性的な表現が含まれない
 男性・女性問わず水着の姿で映っていないか等には注意した
※ 性的満足を意図した露骨なコンテンツ・未成年者を性的に描写したコンテンツは特に危険

<政治関係>

- 特定の政党、議員・議員候補を支持する内容が含まれていない
 議員・議員候補の挨拶・紹介が含まれていない
 議員・議員候補による講演会ではない
 ゲスト参加した議員・議員候補に注目した撮影手法は行われていない

<有害で危険な表現など>

- 危険なチャレンジ、イタズラ、犯罪の方法、ハッキング、断食チャレンジ、危険な治療薬の宣伝、脅迫、いやがらせなどが含まれていない
 脱税を勧める内容になっていない
 労働関係法令に違反する行為をそそのかすものとなっていない

<暴力的で生々しい表現>

- 暴力的な表現、又は、ショッキングな表現、グロテスクな表現が含まれない
(例) 血液が流れる表現、医療現場の映像、戦争の映像、怪我人の映像

<嫌がらせ・ネットいじめ>

- 嫌がらせ、ネットいじめと解釈される表現が含まれない
 特定の支部・ブロック・他会を罵倒する表現が含まれていない
 特定の企業や個人を罵倒する表現が含まれていない

<迷惑行為、虚偽・過大表現>

- 例会の参加者を過大に偽った内容となっていない
- 「必ず～～できます」といった表現は慎重に行う
- 他支部・他人・他社になりすました投稿は行わない

<下品な表現>

- 下品な表現を使用していない

<その他社会的賛否が分かれる意見、表現>

- その他社会的に賛否が分かれる意見、表現の投稿については、慎重に討議を経た上で投稿を決めた

例会

<報告者関係>

- 報告者の報告内容について上記内容面のチェックを行った
- 報告者に動画投稿の許諾を得た

<出席者関係>

- 出席者の発言内容について上記内容面のチェックを行った
- 出席者に対し、会場にて、動画を撮影してインターネットで配信すること、映りたくない者は申し出るようにアナウンスしている（途中参加者に注意）
- 質問やグループ発表、開会挨拶などを行う方は、インターネットでの配信を理解、承諾している
- 特定の出席者に過度に注目するような撮影手法をとっていない

<会場関係>

- 会場責任者に対し、動画を撮影してインターネットで配信することの許可を得ている
- ホテルの客、会場スタッフ、その他無関係の第三者などが映っていない

懇親会

酒宴の席での自らの様子を、不特定多数が閲覧可能な状態で公開されることについては、望まない方が多いでしょう。そのため、肖像権侵害の問題が生じます。原則、懇親会の映像は投稿してはなりません。

記念式典の様子を動画で案内したい等の例外的なニーズがある場合には、以下の諸点を順守しましょう。

- 動画に映っている人物に、投稿予定の動画を事前確認してもらい、投稿することの許可を得る
- 会場責任者に対し、動画を撮影してインターネットで配信することの許可を得ている
- 無関係の第三者、コンパニオンの映像が含まれていない（映り込んでしまう可能性があるため注意）

ただし、コロナ禍の2021年4月1日現在の懇親会の映像は、非公式なものであったとしても、投稿するべきではないでしょう。

タグ、タイトル、サムネイル、コメント等の関係

- タグ、タイトル、サムネイル、コメント等にあたって、上記内容面に注意した（映像編集が終わった後も気を抜かない）
 - 動画再生数を稼ぐことを目的として、何度も同じ動画を再生する、コメントを行うといった行為を行わない
 - 自支部の者に、動画へのコメントにあたって、本規定に留意するよう注意喚起した
- 以上